



第39号
平成28年2月15日

むらかみ

市議会だより

市民の宝 輝く瞳

まゆ玉飾り

(みのり保育園)

【特集】お伝えします！市議会のこと	2～3ページ
一般質問	4～13ページ
委員会審査報告	14～16ページ
第4回定例会審議結果	17～18ページ
常任委員会の行政視察	19ページ
インタビュー	20ページ

五穀豊穡やお蚕さまの成長を祈願して行う小正月行事の「まゆ玉飾り」。この日のためにお団子を丸める練習をしていた子どもたちは、「健康で笑顔いっぱいに過ごせますように」と願いを込めて、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒にきれいに飾り付けました。

市議会のこと

今年4月には、20年4月1日に新村上市が誕生して3回目の村上市議会議員一般選挙が行われます。今号では、議会の役割や市議会議員になるための条件などについてご紹介します。

Q 議員の役割は？

A 議員は、市民の代表として市行政をチェック・監視し、政策提案を行い、予算や条例などを審議・決定する役割があります。

Q 議会とは？

A 私たちが住む村上市を快適で住みよいまちにするため、議員と市長が集まって議論する場が議会です。

議会は、選挙によって選ばれた議員で構成されています。年4回の定例会（3・6・9・12月）と、必要に応じて開かれる臨時会を通じ、予算や条例などを審議する議決機関です。

Q 定例会や臨時会のほかに何をしているの？

A 総務文教、市民厚生、経済建設の3つの常任委員会に分かれての審議、議会運営委員会や必要に応じて設けられている特別委員会などのほか、議員個人や会派によって、次のことをしています。

- 所属委員会の所管事務調査や行政視察を通じた調査・研究
- 関心あるテーマによる研修会の参加、開催
- 地域や各種団体などの会議等に出席

Q 議員の報酬は？

A 議員は、条例で定められた報酬のほか、政務活動費が支給され、活動しています。

なお、村上市議会議員の定数は26人。村上市議会議員の報酬額は、新潟県内20市中17番目です。

■議員報酬（月額）

議長	359,000円
副議長	295,000円
議員	273,000円

■政務活動費（年額）

会派	60,000円×所属議員数
議員	60,000円

Q 会派とは？

A 会派とは、議会活動を行うため、同一の理念を持つ議員の集まりです。村上市議会では、会派制をとっており、現在7つの会派があります。

お伝えします!

特集

Q 選挙に立候補する条件は?

A 市議会議員に立候補するには「日本国民で満25歳以上であること」「村上市議会議員の選挙権を持っていること」が条件となります。

また、「供託金」*を法務局に預ける必要があります。

Q 選挙運動費用の公的負担は?

A 立候補や立候補者間の選挙運動の機会均等を図るため、定められた範囲内で、選挙運動期間中の①選挙用はがきの郵送料、②自動車借上料・燃料・運転手等の費用、③ポスター作製費用などが公費で負担されます。(ただし、②③については、供託金没収者については、公費で負担されません。)

※「供託金」とは?

選挙の立候補者が、立候補の届け出の際に預ける一定の金額。無責任な立候補を防ぐための制度で、選挙で得票数が一定数に達しないと没収されます。村上市議会議員選挙の場合、供託金の額は30万円ですが、得票数が「有効投票総数÷議員定数×1/10」の数に達しなかった場合は没収されます。

4月17日は村上市議会議員選挙の投票日です。

議会活動が始まるまで

選挙期間前

議員になって何をやりたいのか考えて政策の立案をしたり、立候補予定者説明会・事前審査に参加して立候補の準備をします。



議会の開会

選挙後初の議会が開会され、議長・副議長の選挙のほか各議員の委員会等の所属が決まり、新しい議会構成による議会の活動が始まります。

告示

投票日の7日前が告示日。立候補届出の後、街頭演説やポスター貼りなどの選挙運動を開始します。

投票日・当選

投票日は選挙運動をすることはできません。当選者には選挙管理委員会から当選証書が渡されます。

※公職選挙法の一部改正により選挙年齢が満18歳に引き下げられますが、28年6月19日以降に公示される国政選挙から適用となります。

市政を問う!!

17人が
一般質問

12月3日・4日・7日・8日の4日間の日程で行われた一般質問に17人の議員が登壇しました。

質問および答弁の要旨を掲載します。(質問順)

※全質問事項は以下のとおりです。なお、一般質問の原稿は、質問者が作成したものを掲載しています。

一
般
質
問
(1)

1 尾形修平議員 **5**

1. 市営墓地の現状と今後の施策について
2. 日下地内の創設非農用地の早期事業実施について

7 鈴木いせ子議員 **8**

1. 村上総合病院の進捗について
2. 市内畜舎の悪臭対策の進捗状況について

13 富樫宇栄一議員 **11**

1. 公共施設の総合管理計画について
2. 保育園の充実について
3. 六斎市の振興策について

2 大滝久志議員 **5**

1. 林業振興について
2. 日本海沿岸東北自動車道の早期完成について

8 片野鉄雄議員 **8**

1. 道路問題について
2. 住宅リフォーム事業について
3. 老人クラブについて
4. 観光振興策について
5. 公衆トイレについて

14 小杉和也議員 **11**

1. 観光戦略について
2. 歴史的風致維持向上計画について
3. 「まちの駅」を活用した活性化について

3 板垣千代子議員 **6**

1. 殺処分ゼロを目指す地域猫活動について
2. 薬物、アルコール依存症者と家族へのサポート体制について

9 長谷川 孝議員 **9**

1. 市外からの介護サービス事業者による新設建設工事における市の関わりについて
2. 地域貢献みまもり事業の導入について

15 渡辺 昌議員 **12**

1. 公共施設等総合管理計画について
2. 朝日みどりの里と道の駅について
3. 認知症対策について

4 小林重平議員 **6**

1. 村上市の農業の取り組みについて
2. 体育施設について

10 滝沢武司議員 **9**

1. 市の職員定数問題について
2. 村上市第6期介護保険事業計画と地域包括ケアシステムについて

16 川村敏晴議員 **12**

1. 本市における災害発生時の住民に対する避難情報の発信の在り方と被災後の支援体制について
2. 市内5地区のスポーツクラブの活動意義と行政支援策について
3. 荒川総合体育館の耐震調査の結果とその後の施設維持について

5 川崎健二議員 **7**

1. 塩谷海岸の浸食防止について
2. 旧神納中学校体育館の屋根の改修について
3. 神林地区の活性化について

11 山田 勉議員 **10**

1. 除雪対策・体制について
2. 特別養護老人ホームの入所待機者を減らす対策について

17 竹内喜代嗣議員 **13**

1. TPP大筋合意について
2. 公契約条例の制定について
3. 安倍政権の医療福祉改革について
4. 設備設計情報漏えいの事実経過と市の対応について

6 本間清人議員 **7**

1. 村上市の観光施策について
2. 公営住宅について
3. 市の職員について

12 佐藤重陽議員 **10**

1. 人口減少を食い止めることについて

市営墓地の現状は

は聞いていない。

答 両地区とも、集落墓地や寺院等で埋葬されていることから、現状では要望等は聞いていない。

問 荒川地区と朝日地区には市営墓地がない現状だが、市民の方からの要望等はな

答 村上地区の墓地は、昭和29年の合併前の旧村上市市制施行前の墓地をそのまま引き継いだもので、使用料は無料としている。松喜和霊園は完了し、府屋墓地は残り3区画となっていて、利用可能な区画が29ある。

問 市営墓地は、村上地区が羽黒町、岩船地区3カ所の計4カ所、神林地区に松喜和霊園、山北地区に府屋墓地の合計6カ所設置している。現状と今後の施策について伺う。



尾形 修平 議員



管理されていない墓地

答 未活用を解消するため、当初の目的どおり「総合体育施設」として整備を進める。

問 長年、いわゆる塩漬けとなってきた「日下地内の創設非農用地」の早期事業実施について伺う。

答 保守点検と修繕工事により、早急の建て替えは考えてないが、待合室等を含め、リフォームは検討する。

問 3カ所の火葬場も老朽化が進んでおり、今後の方針について伺う。

答 今後、市営墓地のニーズが高まることも予想されるので、至急調査し対応したいと思う。

問 村上地区の墓地は、何十年の間管理されておらず、施設整備もされていない現状だが、今後条例の改正も視野に入れて検討する考えは。

市行造林の管理は適切か



伐採作業現場で積み込み作業をしている様子

問 山北、朝日、村上地区で市行造林が盛んに行われてきた。適切な保育管理が行われてきたか。

答 林家や林業事業者が国・県・市の補助金を受ける場合、森林経営計画の策定が必要である。計画策定に必要な山林所有者の同意が得られず策定できないのが現状である。

問 村上市には2森林組合があり林家や林業事業者が同じ施行をしても国・県・市の補助金に差異がある。造林保育事業等で同額の補助金が受けられるようにできないか。

答 勝木地区の国道7号との交差点付近で、景観の障害や地域分断の観点から、道路構造の見直し要望がある。市として地元の要望に沿えるよう国に働きかける。

問 山北地区勝木の高速道路と国道7号との交差点付近の施工の実態はどうなっているか。

答 現在、朝日地区で用地買収の準備と山北地区の道路設計等が進められている。国の道路関係予算は対前年比1.16倍となっている。

問 日沿道の早期完成は村上(山北)地域の発展に欠かすことができない。今後の道路関係予算の見通しはどうか。

答 市行分収造林の契約山林は713haあり、保育管理等については村上市森林整備の定めにより適期施行を実施している。

問 日沿道の早期完成は村上(山北)地域の発展に欠かすことができない。今後の道路関係予算の見通しはどうか。

答 現在、朝日地区で用地買収の準備と山北地区の道路設計等が進められている。国の道路関係予算は対前年比1.16倍となっている。



大滝 久志 議員

猫の殺処分ゼロへ

問 国内の猫の飼育数は、全国で約1千万匹に上り、今や大切な家族の一員のような存在である。一方、無責任な飼い主による飼育放棄などが原因で野良猫化し、25年度は9万9671匹が殺処分された。こうした殺処分を減らそうと各地で広がっているのが地域猫活動である。

答 具体的な取り組みは、野良猫の繁殖を抑え、自然淘汰で数を減らしていくTNR活動(捕獲し、不妊・去勢手術を施し、元の地域に戻すこと)だが、村上市でもこの活動を導入する考えはないか。



地域生活支援センターはまなす



板垣千代子 議員

問 26年度の県内の殺処分は2千8頭で管内での殺処分は151頭となっている。管理者と住民のトラブル、地域猫に対する虐待など、新たな問題も発生している。課題も多く、検討会等で研究をしていく必要があると考えている。

答 薬物やアルコールなどの依存症者一人に対し一面的に関わるのではなく、相談、治療、生活を支える法的な支援、家族へのサポートなど、それぞれの専門家が情報を共有し、依存症者の社会復帰まで支え抜いていく、このような活動について、村上市ではどのようにお考えか伺う。

答 本市でも、本人や家族の同意を得ながら、医療機関、保健所、地域生活支援センターはまなす等の関係機関と情報共有を行っており、必要に応じて関係者で調整会議を行っている。

希望と夢ある農業施策を

問 TPPも大筋で合意し、世論調査では国民の56%がおおむね賛成のようであるが、農業関係者は大変不安を持っており、この先を心配している。農家の皆さんが希望と夢を持っていただくために、どのような取り組みを考えているのか伺う。

答 国では農林水産業の体質強化策、既存の政策の見直し・改善を含む経営安定対策の充実を中心とした対策を講じることとしている。本市でも、既存の対策や米の生産調整の見直し等を考慮しながら、農産物の優位性と消費者動向を見据えた販売戦略を構築し、地域の特性に合った希望の持てる農業施策を行っていきたいと考えている。



小林 重平 議員



荒川地区での稲刈り

問 合併以前の市町村が建設整備した体育施設が、現在も多くの市民の方にご利用いただいているが、荒川総合体育館など老朽化により建て替えの時期にきている。少子高齢化と人口減少が進む中、今後、どのようにこれら施設を整備し配置していくのか、また、学校施設についても、どのように活用していくのか伺う。

答 スポーツ施設について、総合体育館は実態に合わせ利用しやすい体育館として整備することが望ましく、また災害時における地区の拠点避難所にも指定されていることから、整合性に留意して計画的・年次的に整備・改修を継続していく。また、学校施設については、現行のとおり引き続き一般開放を継続していく。

海岸浸食の早期対応を

問 塩谷海岸は、現在、見るも無残な姿となり、ひどいところはあと100mくらいで家屋を浸食する。また、日本の白砂青松100選地として知られるお幕場付近の海岸も浸食がひどく、絶壁になって危険極まりない状態である。このままでは塩谷区民の命が脅かされるとともに、お幕場自体が浸食されると言っても過言ではない。塩谷海岸の浸食に対する市長の考えを伺う。

答 海岸線の浸食が予想以上にひどく、現状は十分に認識している。塩谷海岸は、元々は波打ち際まで長い砂浜が続き、ハマナスやスミシなどが多く生息する美しい海岸だったが、現在は家屋にも影響を与えつつなほどの浸食状況である。一刻



川崎 健二 議員

も早い対応が必要と考えており、引き続き国・県に対し強く要望していきたい。

問 旧神納中学校体育館は、高齢者の運動場所として神納地区はもとより村上、朝日、荒川地区の皆さんが利用し、健康増進、親睦交流の場として有効に活用されているが、建築してからかなりの年数が経過し、屋根の一部に雨漏りが見られる。津波や水害の際には、高台にあるため格好の避難場所としても活用できると考えるが、対策について市長の考えを伺う。

答 建築後47年が経過し、老朽化が深刻な状況になっている。利用者の皆さんにご不便をおかけしないよう、必要な修繕を行っていききたい。



浸食が進む塩谷海岸

市の観光で大事なものは



村上市の観光の玄関「むらかみ旅なび館」

生まれる農林水産物や特産品がある。また、長い歴史の中で育まれた伝統文化、生業の技もある。これらを守り育てていくことや、観光客を「おもてなしの心」で迎えることは市民一人一人であることから、本市にとって一番大事で必要なものは「人」である。

問 老朽化が進んでいる公営住宅について、どのように考えているか。

答 中川原住宅については、33年から34年度を目途に建て替えを検討することとしている。現在、中川原住宅については、新規の入居希望世帯および退去世帯がほとんどなく、4戸ほど空きがある状態が続いている。建て替え後は、家賃が高くなるなどの問題も生じることなどから、民間アパートの借り上げなどの方法も視野に入れ、検討する必要がある。

問 最近の観光客の入込数と今後の目標は。

答 26年度の入込数は、224万2840人であった。今後の目標としては、本市観光振興計画にあげている「300万人観光」を目指し、外国人観光客へのPRや広域観光周遊ルートを取り組みなど、観光客の入込数の増加に努めていく。

問 村上市にとって何が一番大事で必要なものか。

答 本市は、海・山・川等の豊かな自然環境に恵まれており、ここから



本問 清人 議員

鶏舎の悪臭対策急げ

問 11月に行われた臭気検査の数値はどうなったか。

答 測定は、市内7カ所において11月4日から11月13日の間に実施し、臭気指数は11〜16となっている。

問 悪臭の数値は気候により大きく左右される。回数は増やせないか。

答 測定場所も含めて検討する。

問 朝日地区の鶏舎の状況は改善されたか。

答 敷地内に仮設堤防を設置し、汚水の場外への流出を防止するほか、



朝日地区内にある鶏舎の土を入れ替えた杉林跡



鈴木いせ子 議員

鶏舎周辺の土砂の入れ替えや、部分的にはシートで覆った。

問 雨水は流されるようになったか。

答 11月30日に検査し、雨水は三面川に流される数値となった。

問 汚水が流出した隣接の林地はどうなったか。

答 枯れた樹木の伐採後、埋め立てを行い、汚水の侵入を防止する措置を取った。

問 新たな鶏糞の流出はあったか。

答 6棟の鶏舎のうち1棟の鶏舎の糞を全て減羽し、新たな鶏糞の発生量の抑制を図った。

問 今後の対策は。

答 敷地内に滞留している汚水の処理と鶏舎内の鶏糞の処理を計画的に進める。

問 水質検査の結果は。

答 8カ所検査したが、汚水の滞留している場所にある井戸水以外は異常が見られなかった。

リフォームの予算拡大を

問 住宅リフォーム事業が好評だった。来年度は予算をもっと増やせないか。

答 国の交付金を活用し、3千万円から来年度は6千万円にしたい。

問 村上地域老人クラブ連合会は活発に活動している。老人が、かくしゃくと生きがいをもって生きることは大切な。市の支援策はどうか。

答 高齢者の見守り・支え合いや、健康づくり事業に協力してもらっているが、今後、市報での会員獲得の呼びかけや、新たな事業提案への財政支援も検討をしていく。

問 瀬波温泉トンネル先線の整備に力を入れる考えは。

答 村上市の都市計画マスタープランの中で広域幹線



片野 鉄雄 議員



瀬波温泉トンネル先線（瀬波小学校側）

道路として明確に位置付けられており、村上総合病院移転候補地へのアクセス向上や、夏季の国道345号の渋滞緩和に寄与する。また日治道全線開通以降は重要な環状観光ルートにもなるので、早期事業化が図られるよう県に対して、強く要望をしていきたい。

問 瀬波温泉等宿泊観光バスツアー支援事業補助金制度を、ぜひ来年も継続すべきと考えるが。

答 旅館等宿泊施設から大変好評であり、来年度も実施したい。

問 村上に来る観光客に必須の公衆トイレの設置計画を伺う。

答 歴史的風致維持向上計画との整合性を図りながら、整備に向け早急に取り組んでいきたい。

見守り、思いやりのまちへ

問 地域貢献見守り事業は、石川県輪島市が取り組んでいるもので、事業導入を提案させていただきたい。

輪島市のこの事業は、25年5月の開始時27の事業者でスタートしているが、26年末には74事業者が協定締結をしている。この事業は、事業者が配達・集金など各家庭を訪問した際に異変に気付いたとき、24時間携帯電話を所持している市担当課職員に知らせ、市担当職員が救急車要請などを行うもので、その成果がヘルパーと日常的に関わりを持つ要介護認定者ではなく、持病のある方を含む健常者の人命救助につながっていることにある。事業者の協力、自動車用マグネットステッカー配布にかかる経費、そ



長谷川 孝 議員

して市担当職員の熱意があれば可能なのではと考えるが、市長の考えを伺う。

答 新潟県でも、地域の中で支援が必要な高齢者等の見守り活動に関して民間事業者等との協力体制を構築して進めており、19年度から「新潟県における地域の見守り活動に関する協定」を現在、10団体と締結している。

本市でも、配食サービスや「街中お年寄り愛所」など見守りにご協力いただいているが、輪島市のこの事業についても、例えば時々灯油タンクの減り具合を見て声かけしてもらいなど、いろいろな側面から一人一人に対して見守りをすることは非常に効果的と思うので、積極的に進めたい。



輪島市の事業説明
(市民厚生常任委員会行政視察)

介護支援の充実を求めて



市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画
(平成27年度～平成29年度)

ビスや支援での見守りや助け合いの促進、生活支援と適切な住環境の整備等を中心に進めていく。

問 予防給付事業(要支援1〜2)は、どのように拡充していくのか。

答 28年4月から新しい総合事業に移行し、訪問型・通所型サービスは現行と同様のサービスとし、生活支援・介護予防の拠点づくりにも市民との協働を考えていく予定である。

問 30年度までに「認知症等高齢者総合支援制度」を策定することになっているが、どのような支援事業を行おうと考えているか。

答 まず、認知症に対する正しい理解や普及・啓発活動を推進するとともに症状に応じた医療・介護支援の提供、介護者支援体制の構築等を中心に支援事業を行う予定である。

問 地域包括ケアシステムの拠点となる地域包括支援センターは、本庁に1カ所だけだが、対応は十分か。

答 元気な皆さんの各種分野の能力と地域で支える仕組みが必要で、本庁・支所という概念を外し市全体としての仕組みづくりが大切と考える。

問 第6期介護保険事業が始まったが、具体的な進め方を伺う。

答 先に実施した高齢者生活実態調査で、56・6%の方が「介護が必要になっても自宅で過ごしたい」と希望しており、高齢者の誰もが「地域で安心して健やかに心豊かに暮らせるまちづくり」を目標にし、在宅医療と介護支援の連携、介護予防サー



滝沢 武司 議員

これからの除雪対策は

問 昨年度は、12月初めに大雪になり、除雪対応で担当課も業者も区長さんも大変なご苦労があった。道路の安全確保のための除雪だけでなく、高齢者や要支援世帯への対応が求められている。除雪にかかる市の対応について伺う。

答 高齢者等除雪費援助事業により、概ね65歳以上の高齢者単身世帯および高齢者のみの世帯や障がい者手帳等の交付を受ける障がい者単身世帯、障がい者のみ世帯等で、いずれも市民税非課税か均等割のみ課税世帯で高齢、病弱等により除雪作業ができず除雪の援助が受けられない方に対して1回につき1万円年度内に3回まで支援を行っていく。

問 特別養護老人ホームの入所希望者の待機者人数が27年8月1日現在523人いるとのことだが、市長はどのように考え、いかにして困っている人を救済し、待機者を減らそうとお考えか。

答 入所希望者を減らす対策について、第6期介護保険事業計画では、施設入所の必要性の高い人が入所できる地域密着型特別老人ホーム2施設、58人分の整備や、在宅での生活を支える小規模多機能型居宅介護を



山田 勉 議員

2事業所、50人分、認知症対応型共同生活介護を4ユニット、36人分を計画している。



除雪作業の様子

人口減少を食い止める

問 市内既存企業・産業への支援として、市が力を入れる施策は何か。

答 施策の総合的推進のため、中小企業振興基本条例の制定と農業の6次産業化へ支援する。また、地域の特色ある産業資源を活かした製品開発や品種改良、販路拡大、創業等の取り組み、担い手の育成に支援する。

問 観光を軸とした交流人口の拡大を目指すためには受け皿となる資源の整備が必要と考えるが、市の施策は何か。

答 各観光施設や道の駅等の整備、また、今年度中には瀬波温泉に公衆トイレの建設を行う。

問 若者が定住し、結婚するためには行政が手伝えることは何か。



佐藤 重陽 議員



子どもたちの姿に大きな歓声

答 雇用の場の確保と企業、事業所等と連携し、若者の出会いの場の提供に取り組む。

問 子育てする上で、行政が支援できることは何か。

答 子どもの教育・保育の質を担保しながら各種事業を推進する。

問 移住・定住の促進を図る上で、行政が関わり、手伝うことのできる施策は何か。

答 生活の場、雇用の場の確保の支援が有効と考える。

問 村上市の目指すまちづくりを一目瞭然とするため、村上市総合戦略の副題を「住んで良いまち訪ねて良いまち村上市」としてはどうか。

答 第2次村上市総合計画の中で議論していきたい。

公共施設の総合管理を急げ

問 各自治体が行政水準・住民福祉の向上のため整備してきた道路や上下水道等のインフラ、学校・保育園・体育館等の公共施設が、市町村合併によって用途目的が重複する施設や老朽化が進んでいる施設を多く抱えている。人口減少が進み、また今後、地方交付税の減額も始まることから、市保有の公共施設の現状の維持管理が難しくなってくる。国（総務省）からも「公共施設等総合管理計画」の策定が求められているが、本市の取り組み状況は。

答 現在、対象となる公共施設およびインフラ資産等の現状を調査中であり、年内に取りまとめ、28年度中の完成を目指している。なお、各公共施設の維持



老朽化が進む公共施設（荒川総合体育館）

問 各自治体が行政水準・住民福祉の向上のため整備してきた道路や上下水道等のインフラ、学校・保育園・体育館等の公共施設が、市町村合併によって用途目的が重複する施設や老朽化が進んでいる施設を多く抱えている。人口減少が進み、また今後、地方交付税の減額も始まることから、市保有の公共施設の現状の維持管理が難しくなってくる。国（総務省）からも「公共施設等総合管理計画」の策定が求められているが、本市の取り組み状況は。

答 現在、対象となる公共施設およびインフラ資産等の現状を調査中であり、年内に取りまとめ、28年度中の完成を目指している。なお、各公共施設の維持



富樫宇栄一 議員

管理計画については既に個別の計画があり、特に学校や保育園等は地域の考え方や要望もあり、その個別の計画に影響しない上位計画をまとめて「指針」を策定するもので、特に「策定委員会」等を設置する必要はない。

問 施設ごとの個別の検討だけでなく、もっと視点を広げた公共施設全般を包括した整備・管理計画の策定を急ぐ必要があるのではないかと。

答 現在の公共施設は合併前の市町村が地域の皆さんと協議して作ってきたものであり、大事にしたい。しかし、6万4千人を切った村上市の人口規模で、どういった公共施設の配置が良いのかは改めて検討していく必要があると思われる。

人を呼び込む観光戦略を



歴史的風致を活用した太宰府市役所前の通路

問 太宰府市では、景観と歴史のまちづくりを進めており、22年に歴史的風致維持向上計画の認定を受けた。この計画が認定されると、国から大きな支援を受けることができ、歴史的建造物に対しての補助、風致を維持するための活動に対する補助もある。現在村上市で策定中の計画も住民の声をしっかりと入れた計画にすべきではないか。

答 武家町の魅力を高め、町屋等の歴史的資源を活用し、村上木彫堆朱や村上茶の文化などの伝統産業が一体となった魅力ある歴史的なまちづくりを推進し、住民の意見を反映し

て来年度の早い時期に国へ認定申請を行いたい。

問 東京の表参道で開催された新潟村上フェアは、広告費に換算した宣伝効果はあったが、産業の活性化の施策を若手経営者と作り上げたように、もっと市民の声を入れた計画にしても良かったのではないかと。

答 今後企画する際に市民の声も盛り込み、専門的な企画力を持っている企業とも連携しながら進めたい。

問 全国農業新聞に、今後、訪日外国人観光客はリピーターが多くなり、いかに農業・農村に取り込むかが力点であるし、外国人に人気の観光が日本人観光を誘発することにつながる。この記事が載っていた。今後はどのような戦略を考えているか。

答 村上の農林水産業は魅力的だと思つので、ぜひ発信したい。



小杉 和也 議員

みどりの里の里の拡充に力を

問 高速道開通後に通過点としないために、朝日みどりの里一帯を特色ある施設としなければならぬ。朝日みどりの里の将来像についての市の考えは。

答 本市の地域資源を生かした「村上ブランド」を総合発信できる観光総合窓口として、また、地域の元気づくりのための交流拠点を目指しており、関係団体と意見交換などを行い、今年度中の拡充基本構想の策定を予定している。

問 道の駅と一体となった整備が不



温泉を活用した健康増進施設「朝日きれい館」



渡辺 昌 議員

可欠であるが、市内の議論や国との協議はどのようになっているか。

答 観光スポットとして、また、地域の拠点とするために、市内の開通準備プロジェクト会議において、IC周辺の土地利用の基本構想を策定中である。また、国で駐車場等の拡張計画があることから、国と情報交換を行い、市の基本構想策定後に詳細な打合せを進めていく。

問 朝日きれい館などの温泉施設では、老朽化による不具合が生じ、臨時休館が余儀なくされているが、今後の対応は。

答 温泉施設は毎年20万人以上の利用があり、健康増進施設として大きな効果がある。修繕工事の際には、利用者に大変ご不便をおかけしている。今後多くの方に利用していただけるよう、温泉井戸の洗浄やポンプのオーバーホールなど、年次計画で設備の維持管理を行っていく。

災害は忘れたころに

問 本市の災害発生時の住民に対する避難情報発信方法と被災後の支援体制はどのようにになっているか

答 気象台、県、羽越河川国道事務所等の情報を基に防災行政無線、防災メール、緊急速報メール、全国瞬時警報システム(J-ALERT)等を通じ、その都度に適切な情報を住民に発信できる状況である、また民間団体との災害時相互協力協定を締結しているが、発生初期段階においては、3日間の飲料水・食料等は市民自らの備蓄をお願いしたい。

問 本市に危機管理の専門官として、防災士を採用する考えはないか。

答 危機管理の専門職の必要性は感じるが、それ以前



川村 敏晴 議員

に今ある高度な情報システムの活用を連携させるシステム構築を優先すべきと考える。

問 総合型地域スポーツクラブの活動に対する有効な市の支援策は何か。

答 市民のかゆい所に手が届くような事業の取り組みをクラブ自ら取り組む体制を市として支えることはもちろんだが、スタッフの生活をしっかりと支える処遇改善を含め、どのような支援が可能か検討・協議する機会を作り、支援策を検討していく。

問 仮に荒川総合体育館を現在の場所で新築するとすれば、建設期間の代替施設として、荒川高校の体育館の平日夜間利用を、県に申しお願いできないか。

答 代替施設が必要となれば、県に掛け合つことは、やむを得ない。



荒川高校の2つの体育館と出入口

疑惑は第三者で解明を

課に聞き取り調査した結果、事実だった。

問 設備設計情報漏えいの事実経過を伺う。

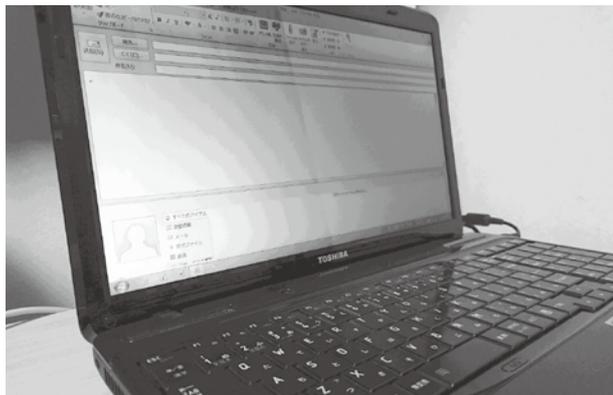
答 5月24日午前に匿名で入札参加業者へ積算価格が漏れている件と題するメールが、設計書などを添付して市財政課に届いた。担当課に聞き取り調査した結果、事実だった。

問 公契約条例の制定について、市長の考えを伺う。

答 本市が発注する工事や業務委託で働く労働者の賃金保障を図り、公共工事や公共サービスの質の向上とともに地域経済等の活性化に寄与するという趣旨についてはは充分理解している。しかし、適正受注となる方策を講じることが最優先であると考えており、公契約条例の制定については考えていない。



竹内喜代嗣 議員



積算価格漏えいの情報はメールで届いた

問 市側の漏えいについて、担当課が自分で調べてありませんか？

答 不十分だとは考えていない。また、市側からの漏洩は無いものと考えている。

問 なぜ設計業務委託が1つの業者なのか、漏えい疑惑が発覚しても発注しているのか理由を伺う。

答 市内の設備設計業者は、1つしかない。少額の随意契約は市内業者優先の考え方を基本とし、市内唯一の建築設備業設計業者と契約している。漏洩疑惑で一時、発注停止したが、改善計画が提出され、入札契約手続運営委員会に報告し、発注見合わせを解除した。

姉妹都市・鯖江市議会との交流会

鯖江市議会が本市を訪問



後、家督を継いだ実弟詮言（あきとき）が5万石で所替えを命ぜられ、初代鯖江藩主となったという歴史的に密接なご縁があることから、昭和56年の旧村上市と鯖江市が姉妹都市を締結し、以来、議会同士もお互いの市を訪問するなど交流を深めてきました。

鯖江市議会の訪問は23年以來となるもので、市議会の交流事業は29回目となりました。

11月19日、20日、姉妹都市である福井県鯖江市の議会議員11人が本市を訪問し、本市議会議員との交流を行いました。

鯖江市は、福井県嶺北（れいほく）地方の中央部に位置し「めがねのまち」として広く知られていますが、人口は今年1月1日現在で6万9千人を超えており、多くの地方都市が人口減少する中、人口が増加している市としても注目されています。

享保5年（1720）に、村上藩主間部詮房（まなべあきふさ）の死

今回は、双方の市の現状や取り組みについて情報を交換したほか、間部家ゆかりの浄念寺や三面川の居繰り網漁、ごみ処理場などの視察を行いました。

今後、このご縁が両市の発展につながるよう交流を続けていきたいと考えています。



委員会の審査報告

◎は委員長
○は副委員長

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報特別委員会で作成したものを掲載しています。

総務文教常任 委員会所管分

- ◎小杉 和也 ○渡辺 昌
- 鈴木いせ子 大滝 国吉
- 富樫宇栄一 佐藤 重陽
- 川崎 健二 三田 敏秋
- 滝沢 武司

◆公の施設に係る指定管理者の指定について（荒川地区 体育施設等）

問 指定管理期間が28年度からの30年度までですが、荒川総合体育館の整備計画では29年度に設計、30・31年度に本工工事となっています。また、温水プールの廃止の話も聞かれています。どのようになっているのですか。

答 体育館を含めた各施設を3年間は指定管理に出しますし、温水プールについては、将来廃止することを検討中です。

問 施設状況が大きく変わる可能性があるのに、指定管理に出して混乱が起きることはないですか。

答 総合型地域スポーツクラブを立ち上げていただき、28年度からの指定管理とするよう準備を進めてきたので、活

体育館整備 指定管理に影響は



指定管理となる山北総合体育館（練習中の山北中バスケットボール部）

発な活動を期待しています。

問 指定管理となっている施設について、市がその運営方法や使用目的を変更しようとする場合、問題は起きないのですか。

答 指定管理の条例がありませんので、条例改正が必要ですよ。

問 公の施設に係る指定管理者の指定について（山北地区 体育施設等）

問 山北スポーツ協会へ指定管理に出しますが、荒川地区

の寄付があります。返礼品は、塩引き鮭、酒、肉、米の人气が高く、村上の物産が大変好評であると感じています。

問 ふるさと納税による財源で、どのような施策を考えていますか。

答 「自然環境や景観の整備・保全」「将来を担う人材の

の体育施設の指定管理料と比較して、かなり金額に差があります。なぜですか。

答 指定管理となる施設の規模が異なることから、指定管理料に差が出ます。

27年度 一般会計補正予算

〔歳入〕

問 ふるさと納税の金額や返礼品などは、どのような状況ですか。

答 現在、4800万円ほど

育成」「市長におまかせ」など5つの活用メニューがあり、寄付していただいた方の希望された項目で集計し、その施策に反映します。

〔歳出〕

・教育費

問 小・中学校7校の体育館や武道館の吊り天井を外す改修が行われますが、危険な状態であったので改修されるのですか。

答 東日本大震災での状況から、国からの指導により実施

するものです。今回の改修で、小・中学校のすべての吊り天井の取り外しが終了します。

問 学芸員の資格を配慮した職員配置や、採用が行われていますか。

答 職員の年代等も配慮し、事業が次の世代に引き継がれるよう、採用についても総務課の方をお願いしています。

問 学校給食調理場の修繕費の内容は。

答 瀬波小学校の消毒保管庫、保内共同調理場の回転釜、高南共同調理場の殺菌庫、山北共同調理場の米飯ホッパー等の修繕です。

27年度 特別会計補正予算

◆情報通信事業特別会計

◆条例制定 2件

◆公の施設に係る指定管理者の指定について（北中生活改善センター）

以上を中心に審査しました。

市民厚生常任 委員会所管分

- ◎本問 清人 ○板垣千代子
- 小林 重平 長谷川 孝
- 相馬 エイ 大滝 久志
- 木村 貞雄 小池 晃

◆村上市保育園等施設整備計画審議会条例制定について

問 現在、教育長は特に、学校と保育園の連携を重視していますが、この条例議案には、教育委員会などとの関わりはないのですか。

答 この条例は、保育園や学童保育所等のあり方を審議していただくためのものであり、学校関係については特に考えていません。

◆村上市税条例の一部を改正する条例制定について

問 徴収猶予の申請手続等について「猶予を受けようとする金額が100万円を超え、かつ、猶予期間が3カ月を超える場合には」と規定していますが、それに該当する方はいますか。

答 昨年度は徴収猶予が2件ありましたが、100万円超というのはありませんでした。

◆村上市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例制定について

問 岩船町駅前については、市の管理する駐車場は現在設置していないということですが、12月中に岩船町駅前駐輪場と村上駅前駐輪場の入札があります。それらが完成したらこの条例の適用を受けるの

ですか。

答 そのとおりです。

27年度 特別会計補正予算

・介護保険特別会計

問 介護予防事業の予算が少なくなってきたりしているようですが、第6期介護保険事業計画に基づくものですか。

答 今回の補正については、職員人件費の調整が主であるため、減額となっております。事業としては介護予防事業も増えていくと思います。

27年度 一般会計補正予算

〔歳出〕

・民生費

問 緊急通報体制経費で、機器等設置手数料とありますが、何件分ですか。

答 新規が7件で撤去が1件です。

問 今年度の緊急通報の利用者数は全部で何件ですか。

答 11月現在で116件です。

問 保育園等施設整備について、以前全員協議会で説明が

朝日地区の保育園統合の進捗は



村上駅前の駐輪の状況

ありました朝日地区の保育園統合の件について、進捗状況を伺います。

答 現在、朝日地区の保護者の皆さんからアンケートをいただいたほか、保護者の皆さんとの意見交換会を行っているところです。今後、地元の方で説明会を予定しています。

問 朝日地区の保育園は29年度から統合するということですか。

答 29年4月を目標に考えています。

います。なお、保育園等施設整備審議会では、朝日地区の保育園統合後の施設をどのように活用するか等について審議していただくことになりました。

・衛生費

問 岩船上町墓地のアカマツ4本と、岩船新田町墓地にあるアカシアの木2本を伐採するということですが、伐採費用が高額になる理由は何ですか。

答 27年度以前にも伐採した木が敷地内に集積しており、今回はその撤去も含み、重機を入れての作業となるためです。

◆請願 1件

◆条例改正 1件

◆公の施設に係る指定管理者の指定について 3件

27年度 特別会計補正予算

- ◆国民健康保険特別会計
- ◆後期高齢者医療特別会計

以上を中心に審査しました。

経済建設常任 委員会所管分

◎片野 鉄雄 ○川村 敏晴
尾形 修平 平山 耕
山田 勉 齋藤信一郎
竹内喜代嗣

◆公の施設に係る指定管理者の指定について(山北交流広場)

問 指定管理料146万9千円の主な使途は何ですか。

答 施設、設備、備品等の維持管理、1件1万円未満の経常的な修繕などの負担です。

27年度 一般会計補正予算

【歳出】

・農林水産業費

問 造林・再造林に関して、従来どおりの杉の苗でなく、花粉の少ない杉苗がよいのではないですか。

答 杉の造林では杉が多く用いられますが、広葉樹の再造林も用いられており、所有者と意見交換しながら進めています。市が主導することは

考えていません。

・商工費

問 ふるさと納税が当初より増えています。越後村上物産会に委託している経費はどのくらいですか。

答 越後村上物産会に発注し、現時点で物産品代と送料の半分となる約2500万円を支払っています。なお、市では事務手数料は負担していません。

ふるさと納税、本市も鰻より



ふるさと村上応援寄付金の返礼品(カタログ)

などを見込んだもので、予定の工事は実施できます。

問 南大平・指合・河内地区簡易水道が統合された後の水源は石川ですか。

答 神林上水道と統合するので、川部の水源地となります。

請願

◆新潟県に「新潟県森林環境税」の創設を求める請願

委員から、「森林の維持・育成の財源確保のための新潟

◆市道路線の認定 1件
◆条例廃止 1件
◆公の施設に係る指定管理者の指定について 1件

27年度 特別会計補正予算

◆下水道事業特別会計

◆集落排水事業特別会計

27年度 上水道事業会計補正予算

以上を中心に審査しました。

平成28年 第1回定例会のお知らせ(予定)

2/9日	(火)	請願・陳情の提出期限(正午まで)
23日	(火)	定例会初日(本会議)
24日	(水)	代表質問(本会議)
2/26,29,3/1,2日	(金,月,火,水)	一般質問(本会議)
3/3,7,8日	(木,金,土)	一般会計予算審査特別委員会
9日	(水)	総務文教常任委員会
10日	(木)	市民厚生常任委員会
11日	(金)	経済建設常任委員会
15日	(火)	一般会計予算審査特別委員会
18日	(金)	定例会最終日(本会議)

*この日程は変更されることがあります。
*開会時間は午前10時です。

平成27年 第4回定例会 審議結果

平成27年第4回定例会が、12月1日から18日までの18日間の会期で開催され、市長提案32件、議会側提案の請願2件、議員発議4件を議決し、閉会しました。

議案審議結果

議案番号	事 件 名	結 果	表 決	議案番号	事 件 名	結 果	表 決
請願第5号	生活保護冬季加算引き下げ撤回を求める請願書	採択	全会一致	議第148号	村上市税条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決	賛成多数
請願第6号	新潟県に「新潟県森林環境税」の創設を求める請願	趣旨採択	賛成多数	議第149号	村上市入湯税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致
議員発議第13号	生活保護冬季加算引き下げ撤回を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第150号	村上市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致
議員発議第14号	所得税法第56条の廃止を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第151号	公の施設に係る指定管理者の指定について（村上市し尿処理場）	原案可決	全会一致
議員発議第15号	T P P交渉に関する意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第152号	公の施設に係る指定管理者の指定について（上海府デイサービスセンター）	原案可決	全会一致
議員発議第16号	ヘイトスピーチ対策に係る法整備を求める意見書の提出について	原案可決	賛成多数	議第153号	公の施設に係る指定管理者の指定について（生きがいデイサービスセンター山北ほたるの家）	原案可決	全会一致
報第13号	専決処分の報告について（専第19号 損害賠償 朝日総合体育館雨漏りによる転倒事故）	報告	—	議第154号	市道路線の認定について	原案可決	全会一致
報第14号	専決処分の報告について（専第20号 損害賠償 春木山地内交差点における車両衝突事故）	報告	—	議第155号	村上市観光案内物産センター条例を廃止する条例制定について	原案可決	全会一致
報第15号	専決処分の報告について（専第21号 損害賠償 平林中学校テニスコート防球ネットによる車両損傷）	報告	—	議第156号	公の施設に係る指定管理者の指定について（中倉農村公園）	原案可決	全会一致
議第138号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（小田寛三：再任）	同意	全会一致	議第157号	公の施設に係る指定管理者の指定について（山北交流広場）	原案可決	全会一致
議第139号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（菅原尚子：再任）	同意	全会一致	議第158号	平成27年度村上市一般会計補正予算（第8号）	原案可決	賛成多数
議第140号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（伊與部久子：新任）	同意	全会一致	議第159号	平成27年度村上市情報通信事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
議第141号	新潟県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決	全会一致	議第160号	平成27年度村上市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
議第142号	村上市個人番号の利用等に関する条例制定について	原案可決	賛成多数	議第161号	平成27年度村上市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議第143号	村上市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第162号	平成27年度村上市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	全会一致
議第144号	公の施設に係る指定管理者の指定について（北中生活改善センター）	原案可決	全会一致	議第163号	平成27年度村上市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
議第145号	公の施設に係る指定管理者の指定について（荒川総合体育館・荒川球場・荒川テニスコート・荒川多目的グラウンド・荒川ゲートボール場・荒川温水プール・グリーンパークあらかわ総合運動公園）	原案可決	全会一致	議第164号	平成27年度村上市集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
議第146号	公の施設に係る指定管理者の指定について（山北総合体育館・山北球場・山北テニスコート・山北多目的グラウンド・山北ふるさと広場・山北ピクニック広場・山北児童遊園広場・山北サイクリングロード）	原案可決	全会一致	議第165号	平成27年度村上市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議第147号	村上市保育園等施設整備計画審議会条例制定について	原案可決	全会一致	議第166号	平成27年度村上市上水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致

各議員の賛否

賛否が分かれた等の前ページの網掛けの議案等について、議員の賛否を公表します。

◎：会派の代表者 *：会派の会計責任者

議案番号	議決結果※1 特記	鷲ヶ巣会							清流会				市民クラブ			日本共産党		市政クラブ		高志会		凛政の風 村上未来		賛否結果			
		◎木村 貞雄	*鈴木 いせ子	片野 鉄雄	山田 勉	大滝 久志	大滝 国吉	渡辺 昌	◎川崎 健二	*平山 耕	※2三田 敏秋	小林 重平	◎滝沢 武司	*富樫 宇栄一	小池 晃	本間 清人	◎相馬 エイ	*竹内 喜代嗣	◎川村 敏晴	*小杉 和也	◎佐藤 重陽	*尾形 修平	◎齋藤 信一郎	*長谷川 孝	板垣 千代子	賛成	反対
請願第6号	可決	○	○	○	×	×	○	○	×	-	○	×	○	○	○	○	※3	○	○	○	○	○	○	※4	○	17	4
議員発議第16号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	○	○	○	※3	○	○	○	○	○	○	○	○	21	1
議第142号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	※3	×	○	○	○	○	○	○	○	21	1
議第145号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	※3	○	※5	○	○	○	○	○	○	21	0
議第148号	可決	○	○	○	※6	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	※3	×	○	○	○	○	○	○	○	20	1
議第158号	可決	○	○	○	※6	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	※3	×	○	○	○	○	○	○	○	20	1

※1 可決：全員賛成または賛成多数により可決、同意、承認、認定、採択等と議決したもの

否決：賛成少数または賛成なしにより否決、不採択等と議決したもの

※2 議長は地方自治法第116条の規定により表決に参加しません。

※3 相馬エイ議員は欠席したため表決に参加しませんでした。

※4 長谷川孝議員は棄権したため表決に参加しませんでした。

※5 川村敏晴議員は地方自治法第117条の規定（指定管理者の団体の役員のため）により除斥されたため表決に参加しませんでした。

※6 山田勉議員は欠席したため表決に参加しませんでした。

請願の審議結果

件名	請願者	紹介議員の氏名	付託委員会	審議結果
生活保護冬季加算引き下げ撤回を求める請願書	村上生活と健康を守る会 会長 斎藤正直	竹内喜代嗣	市民厚生 常任委員会	採択
新潟県に「新潟県森林環境税」の創設を求める請願	村上市森林組合 代表理事組合長 板垣茂樹 関川村森林組合 代表理事組合長 高橋正衛 いわふね森林組合 代表理事組合長 山田正幸	大滝久志 長谷川孝	経済建設 常任委員会	趣旨採択 ※1

※1 「趣旨採択」とは、請願の目的や趣旨は理解できるが、例えば請願の中に予算、時期、場所等の具体的な要素が入っていてそのままでは受け入れ難い場合に、請願の趣旨について採択するものです。

陳情の審査結果

件名	陳情者	所属委員会	審査結果
所得税法第56条廃止の意見書を国に提出することを求める陳情	新商連婦人部協議会 会長 渡辺照子	市民厚生常任委員会	願意了承
沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択を求める陳情	名護市議会議員 宮城安秀	総務文教常任委員会	意見の一致を見なかった
TPP交渉に関する陳情	農民運動新潟県連合会 代表者 鶴巻純一	経済建設常任委員会	願意了承

人権擁護委員の方が決まりました

次の方が推薦され、議会で同意されました。



おた かん ぞう 氏
(村上地区・再任)



すが わら ひさ こ 氏
(村上地区・再任)



いよ へ ひさ こ 氏
(神林地区・新任)



村上市議会では、毎年常任委員会が行政視察研修を行っています。

先進地

視察レポート



佐賀県では国の交付金を活用し、ICT（情報通信技術）教育推進事業を全県的に進めています。唐津市の小中学校では、今年度までに1学級1台の電子黒板が整備され、さらに、各学校1学級分のタブレット端末を32年度までに順次整備する計画です。

学力向上への顕著な効果はまだ表れていませんが、急速に進む情報化社会への人材育成のため、ICT利活用による教育への取り組みは必然であると認識しました。

総務文教常任委員会
ICT教育で「わかる授業」を



輪島市では、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、民間企業による見守り協力体制を確保しています。配達や集金を日常業務としている民間事業者が、業務中に異変に気付いたときに市に連絡して、市職員が訪問・確認を行う体制を構築しており、現在、さまざまな事業者と協定書を取り交わしています。

当市ではどのような見守りの体制を構築できるのか、検討していく必要があるのではないかと感じました。

市民厚生常任委員会
高齢者の見守り体制の構築を



二戸市は民間企業と提携し、ニューヨークを拠点に「いのへブランド」を海外に発信し、国内にフィードバックさせることで、国内での市場開拓、販路拡大につなげています。外務省に交渉してニューヨーク総領事・大使公邸において二戸の食材・漆器・酒を味わうレセプションを成功させ、3年間続いているとのこと。

当市でも同様の特産品があるので、国内外にもっと積極的にPRする必要があると痛感してきました。

経済建設常任委員会
国内へ「いのへブランド」で消費拡大を

委員会と視察日	視 察 先	視 察 内 容
総務文教常任委員会 (11月9～11日)	熊本県玉名市	公共施設マネジメントについて
	佐賀県唐津市	ICT機器整備計画について
	福岡県太宰府市	太宰府の景観と歴史のまちづくりについて
市民厚生常任委員会 (10月7～9日)	石川県輪島市	地域貢献みまもり事業について
	石川県かほく市	定住促進事業（かほく市新婚さん住まい応援事業）について 定住促進事業（かほく市若者マイホーム取得奨励金）について
	Share金沢（石川県金沢市）	人が支え合い、共に暮らす活動内容や実績について
経済建設常任委員会 (10月5～7日)	秋田県男鹿市	園芸メガ団地整備事業について
	岩手県二戸市	いのへブランド海外発信事業について
	岩手県奥州市	地域6次産業化の推進について



広報特別委員会委員が
おじゃましました！

写真つながりで 豊かな田舎暮らし

ほしの つねお
星野 恒夫さん (寒川)

もともと新発田市の出身で、新発田市内の高校を卒業後、神奈川県相模原市に60歳まで暮らしていました。妻が寒川出身で、義母が一人暮らしをしていたので、以前から私の退職後は妻の実家に戻ろうと考えていたところ、21年3月に義母が入院したのを機にこちらへ移住しました。

家のすぐそばを羽越本線が通っていることから、走る電車の姿がよく眺められるようにと家も改築しました。



現在は写真を趣味にしており、豊栄の写真クラブにも入っています。大好きな電車を撮った写真が、地元JAのカレンダーに掲載されたときはとてもうれしかったです。

市展や県展にも出品し、Facebook、ブログにも電車や風景等さまざまな写真を載せています。これからも元気で、この地方の美しい情景の写真を撮り続けたいと思っています。

優しい人たちに囲まれて

すずき
鈴木 ブリサさん (葛籠山)



初めて日本に来たのは、友人5人と胎内市の会社で仕事をするためで、そのときに夫に出会いました。そのときは何もなく仕事は終わり、フィリピンへ帰りましたが、私を好きになっていた夫がフィリピンまで追いかけてきてプロポーズしてくれました。父と母の反対はありま

せんでしたが、兄弟の大反対を受けました。それでも日本に来たのは夫がとても優しい人だったからです。

結婚して13年になりました。子どもは小学校6年生と5年生です。義父母は亡くなり、今は4人暮らしです。3年前に介護の資格と運転免許を取得し、今は介護の仕事をしています。

雪については、初めは楽しかったのですが、今は嫌だと思っています。

言葉と生活習慣の違いに苦労していますが、夫や周りの人たちがとても優しいので頑張っていけます。仕事も楽しいです。